

第3章

WIB のチェックポイント

チェックポイントの項目

- チェックポイント 1：材料や道具を収納するために必要な棚を設置します。
- チェックポイント 2：通路を確保して、障害物がないように維持します。
- チェックポイント 3：最小の労力で操作できる道具や装置を選びます。
- チェックポイント 4：それぞれの工具には決められた場所を作ります。
- チェックポイント 5：よく使う道具、スイッチ、材料は手の届く範囲に置きます。
- チェックポイント 6：機械の危険な可動部分（歯車、チェーン、ローラーなど）に、適切なガード（防護板）をつけます。
- チェックポイント 7：一人一人が個人用の保護具を、適切に使います。
- チェックポイント 8：有害化学物質の容器にラベルをつけます。
- チェックポイント 9：電気が安全に使用されているか確認します。
- チェックポイント 10：非常停止ボタンは、わかりやすく、目立ち、すぐに手が届くところにあります。
- チェックポイント 11：全体的な照明方法を考えます。
- チェックポイント 12：重たいものを持ち上げたり運んだり、取り扱う時は、ローラー、コンベア、玉掛け、その他の機械を使います。
- チェックポイント 13：材料と製品を運ぶのに適切な大きさとデザインのコンテナなどを使います。
- チェックポイント 14：物を運ぶときには、手籠または、台車などできる限り車輪のついたもので運びます。
- チェックポイント 15：作業する時の高さは、ひじのあたりか、その少し下の高さにします。
- チェックポイント 16：効率的な組織とチームワークができています。
- チェックポイント 17：使いやすいトイレと洗面施設があり、きれいに掃除をします。

■ WIB のチェックポイント 1

材料や道具を収納するために必要な棚を設置します。

関連する WIB チェックリストの項目

1. 工具、漁具などのために、使いやすくわかりやすい棚、場所を設けます。

なぜ必要なのか

ラベル（表示）が付いた棚とラックは、工具や船具を整理・整頓するのに役立ちます。棚にラベルを付けることによって、必要な道具を簡単に見つけることができます。船具、道具は船員にとって欠かすことができないものです。

指定された場所に道具を置くことで、道具を探す労力や時間を減らすことができます。棚とラックは資材の安全な収納を促します（資材の落下などによる事故を削減できます）。

どのようにすれば良いか

1. 棚やラックを、使いやすく、簡単に取り出せるところに置いてください。
2. 壁を背に設置すると、スペースを有効に活用できます。棚にはラベル（表示）を貼ってください。表示で指定された場所に、道具や箱は手前に置きます。これらは、工具を探すときに大変便利です。
3. 棚は、重い材料や工具を置いても大丈夫な強度にしてください。できる限り、壁や床に棚を固定してください。

みなさんと協力して進める方法

まず、船の中に小さい棚を組み立てることから改善が始まります。すると、まわりの人たちの意識も変わってきます。これは、メンバーや関係者が改善は良いことだと理解して、同じような改善をより一層促進します。

いろいろな人と、良い考えや習慣について情報交換することをお勧めします。

さらなる改善のヒント

頻繁に使う道具は、腰と肩の高さに置いて、あまり使わないものや重たいものは、腰より下の高さに置きます。軽くて、めったに使わないものは、高い位置に置きます。

それらが簡単に確認できるように、収納するための箱か籠、トレーやパレットを使用します。

場所が離れている場合は、台車などをできる限り使用します。

覚えてほしいポイント

ラベルを貼った棚とラックを適切に使うことで、時間と労力の無駄を少なくします。

<WIBの改良チェックポイント>

図3-1a わかりやすい工具置き

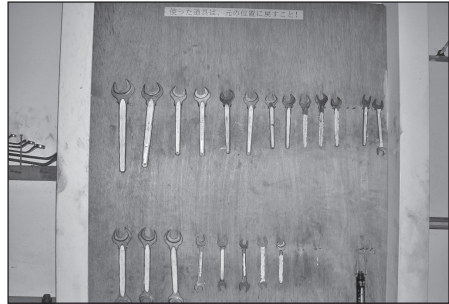


図3-1b 多段階の棚に、道具を吊るしています



図3-1c コンテナで整理された漁獲物置場



■ WIB のチェックポイント 2

通路を確保して、障害物がないように維持します。

関連する WIB チェックリストの項目

2. 人や資材が動けるように、通路を確保し、はっきりとした表示をつけます。
3. 通路は、障害物やつまづくものがないよう整備します。
7. 機関室や居室の床に、水、油がこぼれた場合は直ちに拭きます。
8. 滑りやすい場所は、スリップの防止をします。
10. 突起物は取り除くか、カバー、警戒塗装をします。

なぜ必要か

通路上に道具や材料を置くなど、障害物がある状態で物を運ぶと、怪我をする可能性があります。材料や道具の運搬は、重要な仕事です。

道具や材料は、重く、さまざまな形をして、運搬するのが難しい場合があります。通路やデッキが、狭く、凸凹したり、滑りやすい状況では、安全な運搬ができなくなります。

通路が良い状態だと、運搬の安全と効率が高まり、物をなくしたり、壊したりするのを防ぎ、事故と怪我から守ります。

また、広くて良く整備された状態の通路や廊下では、安全で効率よく仕事を進めることができます。

どのようにすれば良いか

1. 通路はできる範囲で広く、かつ良い状態に保ってください。
2. 運搬に支障があるときは、障害物を取り除いて改善をしてください。例えば、波や雨ですべりやすくなっているところは、サンドを混ぜたペンキを塗ったり、滑り止めをつけて滑りないようにしましょう。
3. 通路上には、物を置かないでください。通路上に出ているものは、指定された場所へ収納して、ごみは処分してください。

みなさんと協力して進める方法

通路や、輸送ルートの確保のために、簡単で廉価な改良から始めてください。例えば、自分の部屋の周りや、デッキに行く通路を掃除してください。通路を良い状態に保つことによって、安全で効率的な運搬ができることがわかんと思います。

定期的に他の船員と連携して、通路を掃除して、良好に維持することを習慣化しましょう。

さらなる改善のヒント

ペンキの色を変えることによって、境界線をわかりやすくします。

覚えてほしいポイント

きれいで、広くてしっかりした通路は、行き来や運搬がしやすくなり、事故、怪我、それらによる被害を防ぎます。

< WIB の改良チェックポイント >

図3-2a 主要通路（機関室）



図3-2b 主要通路（居室）



図3-2c 主要通路（漁船）

